

2023年3月期 第2四半期 決算説明資料

株式会社 高松コンストラクショングループ 証券コード：1762

2022年11月9日

1. 2023年3月期 第2四半期決算	2
2. 2023年3月期 業績予想・配当予想	19
3. トピックス	22

2023年3月期 第2四半期決算

企業集団の状況（連結）

土木	建築	不動産	木造戸建	主要営業エリア
	高松建設			東京・大阪・名古屋
	高松テクノサービス(大阪)			大阪
	高松テクノサービス(東京)			東京
		高松エステート		大阪・東京
	住之江工芸			国内（全国）
	金剛組			大阪・東京
	中村社寺			名古屋
	大昭工業			大阪
	青木あすなろ建設			国内（全国）
あすなろ道路				北海道
島田組				国内（全国）
みらい建設工業				国内（全国）
青木マリーン				国内（全国）
	エムズ			首都圏
東興ジオテック				国内（全国）
			タカマツハウス	東京・神奈川・埼玉
			ミブコーポレーション	東京・神奈川
			タツミプランニング	東京・神奈川
		TCG USA		米国

高松コンストラクショングループ（純粋持株会社）

2023年3月期 2Q業績推移 (連結)

(億円)

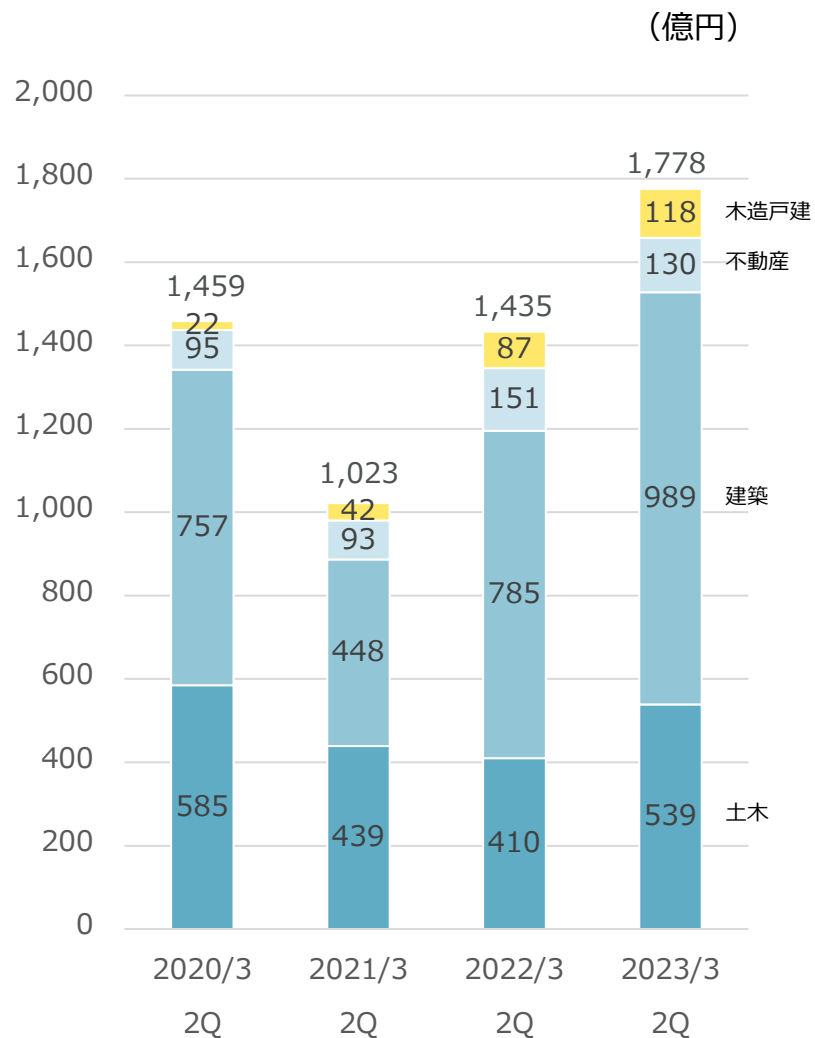
項目	2020/3期 2Q	2021/3期 2Q	2022/3期 2Q	2023/3期 2Q	増減率
受注高	1,459	1,023	↑ 1,435	↑ 1,778	+23.9%
売上高	1,293	1,366	↓ 1,259	↑ 1,288	+2.2%
売上総利益	180	166	↑ 168	↑ 176	+4.8%
売上総利益率	14.0%	12.2%	↑ 13.4%	↑ 13.7%	+0.3pt
営業利益	56	35	↓ 31	↓ 28	△9.5%
営業利益率	4.4%	2.6%	↓ 2.5%	↓ 2.2%	△0.3pt
経常利益	53	36	↓ 31	↓ 29	△5.6%
経常利益率	4.2%	2.6%	↓ 2.5%	↓ 2.3%	△0.2pt
親会社株主帰属 当期純利益	24	19	↓ 16	↓ 13	△18.1%
当期純利益率	1.9%	1.5%	↓ 1.3%	↓ 1.1%	△0.2pt

セグメント別 受注高 (連結)

◆ 土木は青木あすなろ建設、みらい建設工業の受注増の影響が大きく前年比+31.3%。
 建築は青木あすなろ建設の受注増の影響が大きく+26.0%。木造戸建は好調を維持し、
 前年比+35.6%。

(百万円)

セグメント別	2020/3 2Q	2021/3 2Q	2022/3 2Q	2023/3 2Q
土木	58,566	43,922	41,070	53,912
建築	75,709	44,828	78,544	98,991
不動産	9,509	9,312	15,153	13,048
木造戸建 (タカマツハウス グループ)	2,213	4,267	8,767	11,885
TCG連結	145,998	102,330	143,535	177,837

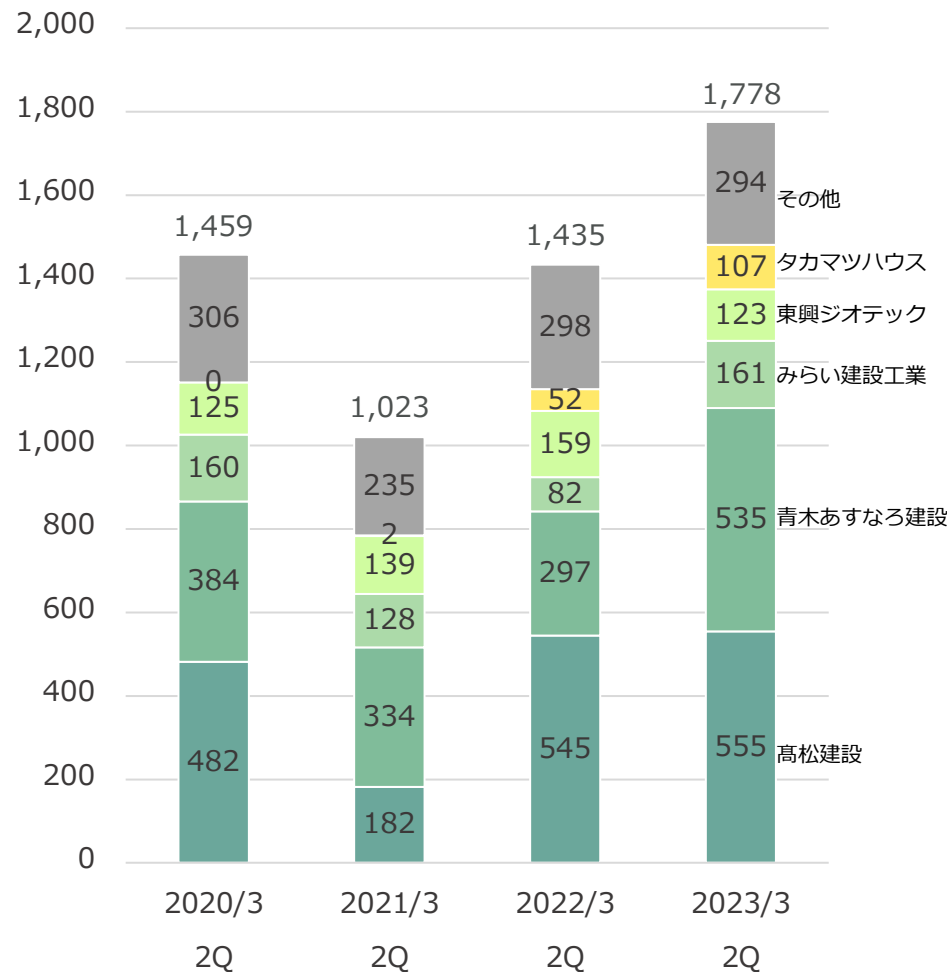


※個々の数値の合計と合計数値は連結修正のため一致しない場合がある。

主要事業会社別 受注高 (連結)

◆ 高松建設は横ばいの前年比+2.0%。青木あすなる建設はごみ処理施設など大型案件の受注により前年比+80.2%。みらい建設工業は馬毛島の仮設栈橋工事といった大型案件の受注があり前年の約2倍、タカマツハウスも前年の約2倍の受注。東興ジオテックは対象工事等の出件の遅れが影響し、前年比△22.4%。(百万円) (億円)

会社別	2020/3 2Q	2021/3 2Q	2022/3 2Q	2023/3 2Q
高松建設 (単体)	48,274	18,277	54,506	55,580
青木あすなる 建設 (単体)	38,434	33,477	29,721	53,564
みらい 建設工業 (単体)	16,068	12,867	8,229	16,113
東興 ジオテック (単体)	12,561	13,932	15,955	12,379
タカマツ ハウス (単体)	-	239	5,238	10,769
その他	30,661	23,538	29,886	29,432
TCG連結	145,998	102,330	143,535	177,837



※個々の数値の合計と合計数値は連結修正のため一致しない場合がある。

主要事業会社別 次期繰越高

- ◆ 青木あすなろ建設の土木で前年比+42.8%。東興ジオテックでは工事の出件が遅れたことで受注が減少し繰越高も△19.2%。その他、金剛組などで前期からの繰り越しが増加し主要5社以外で+53.3%

(百万円)

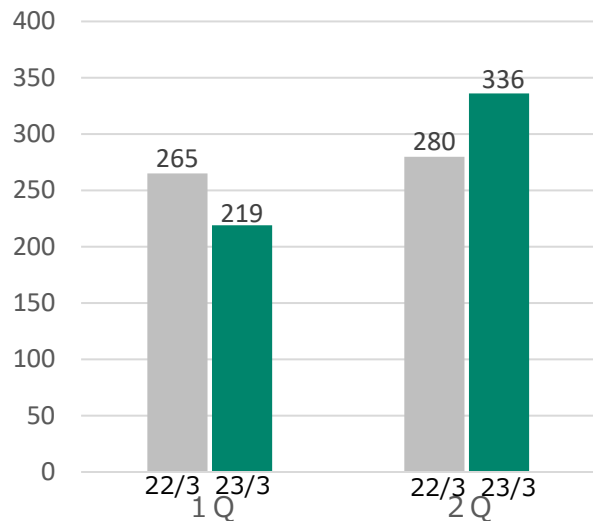
会社別	2022/3 2Q	2023/3 2Q	増減額	増減率
高松建設 (単体)	161,229	193,646	↑ 32,417	+20.1%
青木あすなろ建設 (単体)	土木	44,060	↑ 18,862	+42.8%
	建築	71,195	↑ 13,523	+19.0%
	合計	115,255	↑ 32,385	+28.1%
みらい建設工業 (単体)	29,581	35,766	↑ 6,185	+20.9%
東興ジオテック (単体)	15,112	12,211	↓ △2,901	△19.2%
タカマツハウス (単体)	0	4,188	↑ 4,188	—
その他	15,362	23,545	↑ 8,183	+53.3%
TCG連結	336,539	416,996	↑ 80,457	+23.9%

※個々の数値の合計と合計数値は連結修正のため一致しない場合がある。

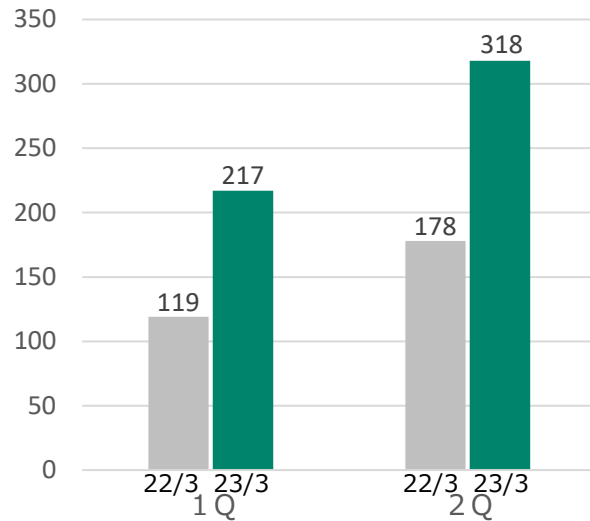
主要5社とTCG（連結）の四半期ごとの受注高

(※ 数値は累計値ではなく四半期毎の金額)

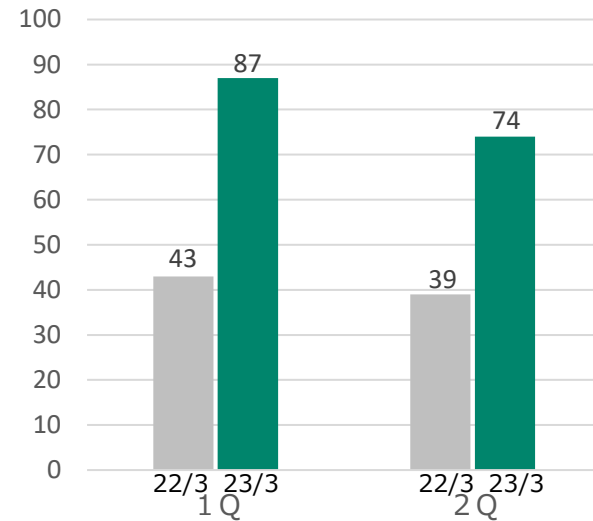
高松建設



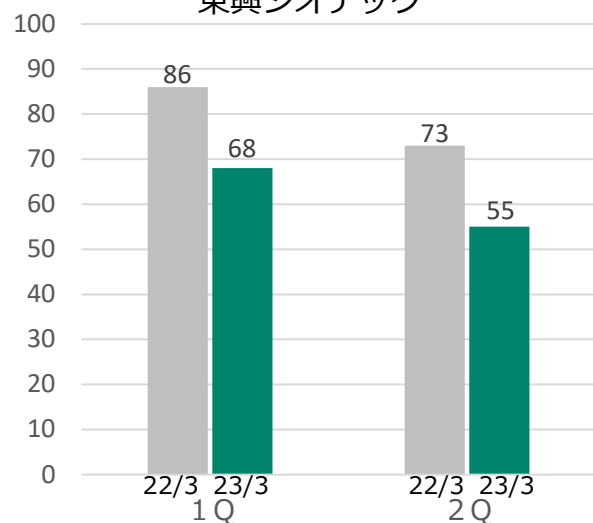
青木あすなろ建設



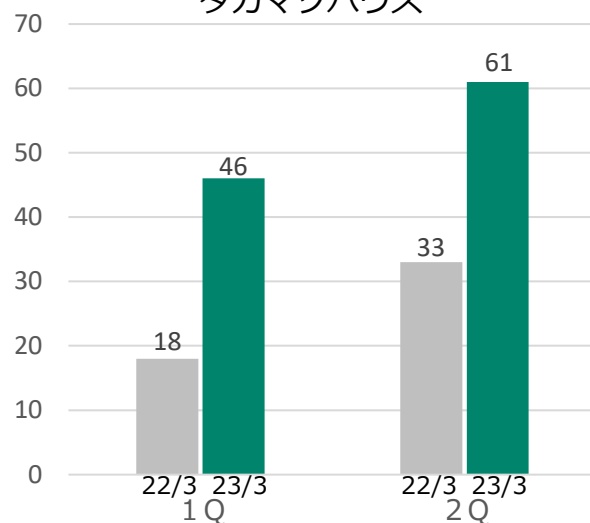
みらい建設工業 (億円)



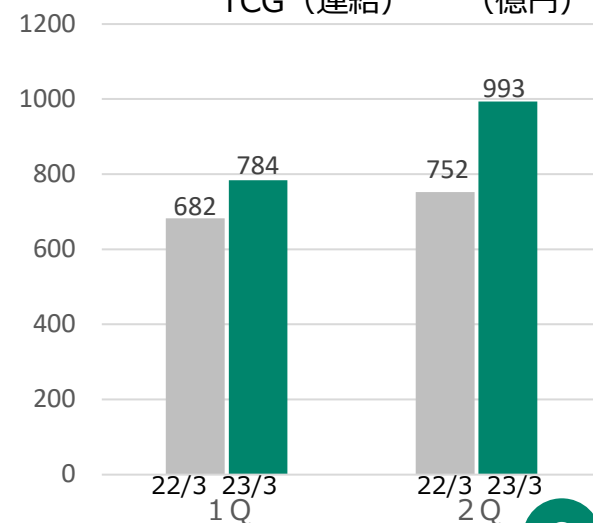
東興ジオテック



タカマツハウス



TCG（連結） (億円)



高松建設 マンション・非マンション別受注高

- ◆大阪はマンション・非マンションともに前年比増、東京はマンション・非マンションともに前年比減。
- ◆東京の非マンション比率が例年と比較すると低い（21/3 2Q：48.7%、20/3 2Q：44.3%）が、通期でのマンション・非マンションの構成比は例年と同等の水準で落ち着くものと思われる。

マンション・非マンション別 受注高

(百万円)

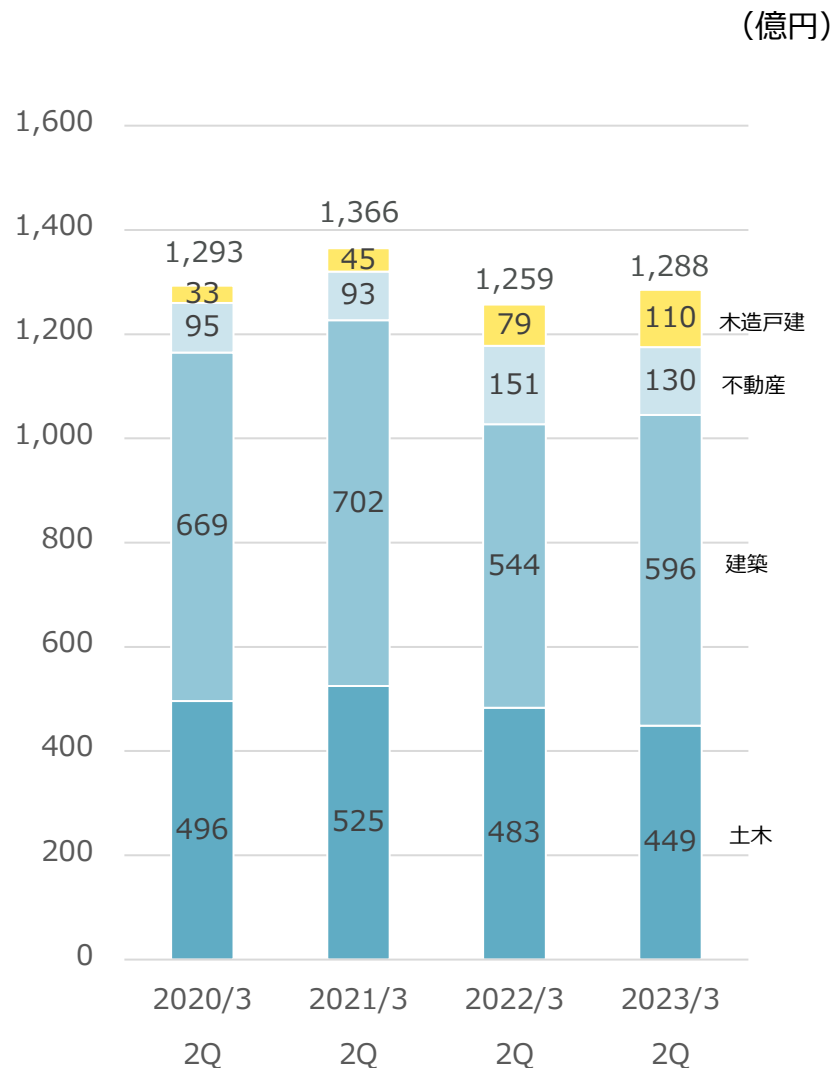
	大阪				東京			
	2022/3 2Q	構成比	2023/3 2Q	構成比	2022/3 2Q	構成比	2023/3 2Q	構成比
マンション	8,058	34.8%	9,769	35.8%	25,884	82.6%	24,013	84.9%
非マンション	15,125	65.2%	17,530	64.2%	5,440	17.4%	4,269	15.1%
合計	23,183	100%	27,299	100%	31,324	100%	28,282	100%

セグメント別 売上高 (連結)

◆ 土木はみらい建設工業の手持ち工事が少なかった影響により微減の△7.0%。建築は+9.5%の増加。木造戸建は順調で+39.3%。

(百万円)

セグメント別	2020/3 2Q	2021/3 2Q	2022/3 2Q	2023/3 2Q
土木	49,634	52,564	48,382	44,999
建築	66,909	70,232	54,497	59,690
不動産	9,509	9,312	15,153	13,046
木造戸建 (タカマツハウス グループ)	3,316	4,565	7,946	11,071
TCG連結	129,370	136,674	125,980	128,807



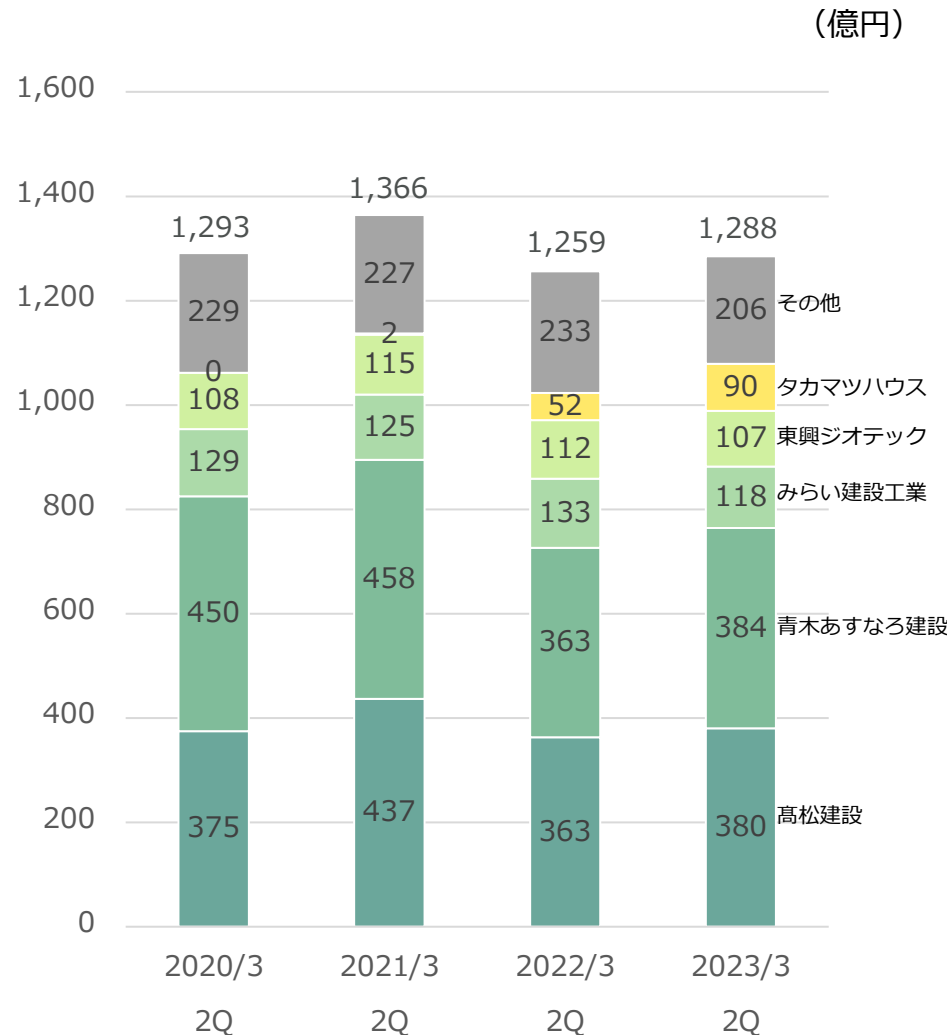
※個々の数値の合計と合計数値は連結修正のため一致しない場合がある。

主要事業会社別 売上高（連結）

◆ 高松建設、青木あすなる建設は前年比増。みらい建設工業は前期受注の不振により減少。東興ジオテックは豪雨の影響などによる着工遅れ・進捗遅れ等により減少。タカマツハウスは順調に売上を伸ばし、前年比+73.4%。

(百万円)

会社別	2020/3 2Q	2021/3 2Q	2022/3 2Q	2023/3 2Q
高松建設 (単体)	37,525	43,720	36,346	38,048
青木あすなる 建設 (単体)	45,000	45,841	36,379	38,457
みらい 建設工業 (単体)	12,983	12,523	13,354	11,822
東興 ジオテック (単体)	10,863	11,570	11,273	10,786
タカマツ ハウス (単体)	-	239	5,238	9,083
その他	22,999	22,781	23,390	20,611
TCG連結	129,370	136,674	125,980	128,807



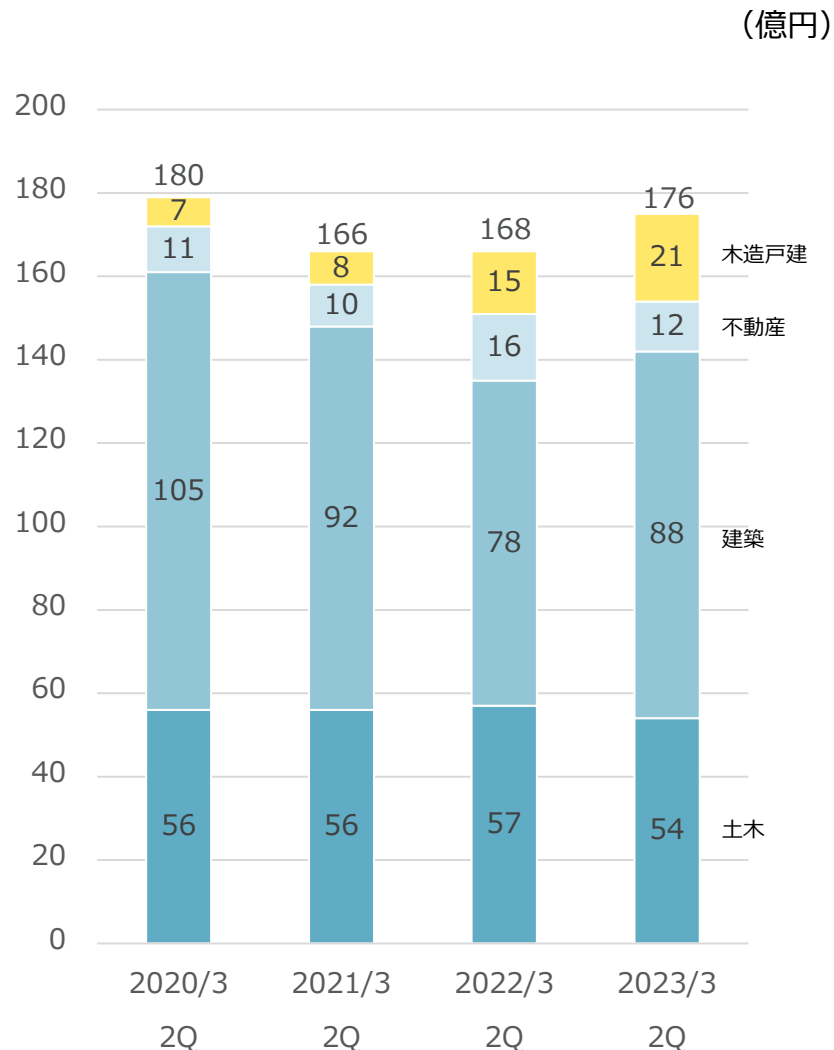
※個々の数値の合計と合計数値は連結修正のため一致しない場合がある。

セグメント別 売上総利益（連結）

◆ 土木は青木あすなろ建設は前年比増も、みらい建設工業および東興ジオテックの売上減により前年比△5.6%。建築は高松建設、青木あすなろ建設の売上増加により前年比+13.2%。木造戸建は好調を維持し+34.6%。

(百万円)

セグメント別	2020/3 2Q	2021/3 2Q	2022/3 2Q	2023/3 2Q
土木	5,632	5,615	5,760	5,439
建築	10,500	9,219	7,820	8,856
不動産	1,126	1,001	1,664	1,211
木造戸建 (タカマツハウス グループ)	796	812	1,593	2,144
TCG連結	18,055	16,649	16,840	17,651

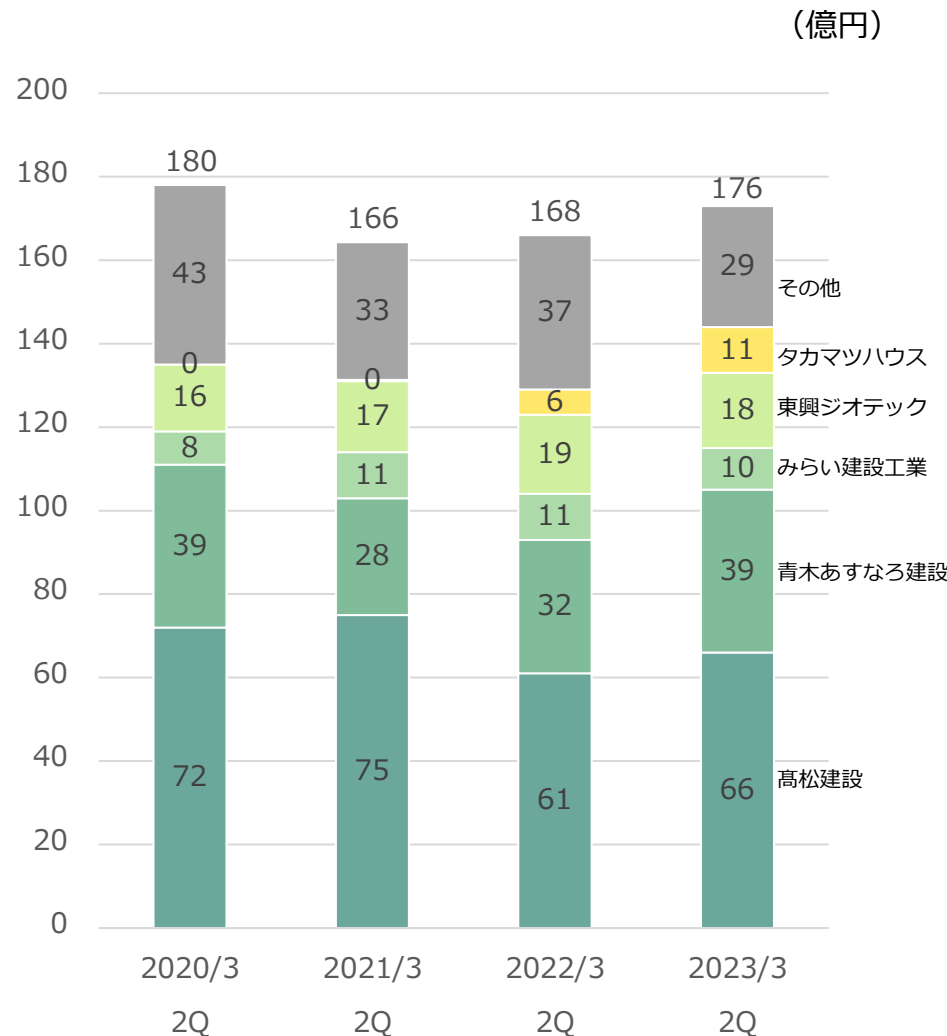


※個々の数値の合計と合計数値は連結修正のため一致しない場合がある。

主要事業会社別 売上総利益（連結）

◆ 高松建設は売上増により前年比+8.1%。青木あすなる建設は工事採算の改善により前年比+22.6%。みらい建設工業、東興ジオテックは売上減により売上総利益減。タカマツハウスは前年の約2倍の売上総利益。

会社別	2020/3 2Q	2021/3 2Q	2022/3 2Q	2023/3 2Q
高松建設 (単体)	7,239	7,589	6,174	6,673
青木あすなる 建設 (単体)	3,999	2,810	3,217	3,943
みらい 建設工業 (単体)	844	1,123	1,138	1,051
東興 ジオテック (単体)	1,620	1,783	1,989	1,882
タカマツ ハウス (単体)	-	37	621	1,167
その他	4,353	3,307	3,701	2,935
TCG連結	18,055	16,649	16,840	17,651



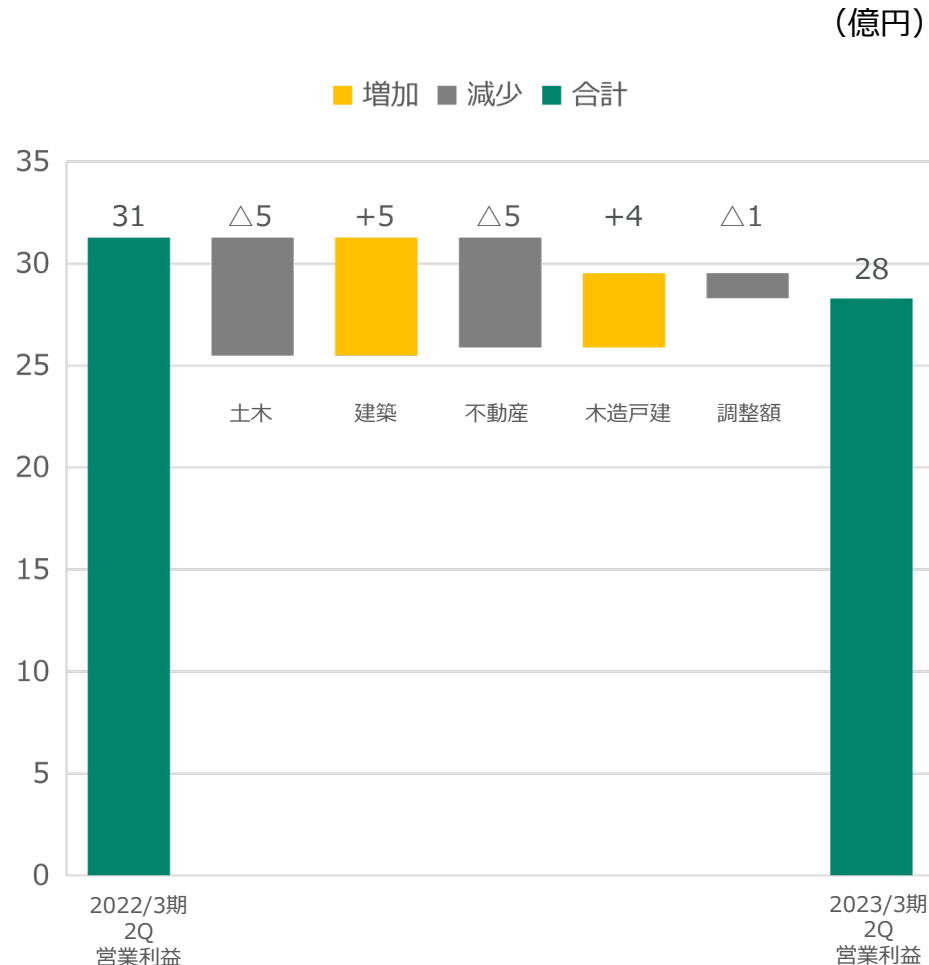
※個々の数値の合計と合計数値は連結修正のため一致しない場合がある。

セグメント別 営業利益（連結）

◆ 土木は青木あすなろ建設の営業利益増も、みらい建設工業、東興ジオテックの営業利益減が響き、前年比△18.3%。建築は、青木あすなろ建設の営業利益大幅増により、前年比約2倍の増加。木造戸建事業も好調を維持し約2倍の増加。

(百万円)

セグメント別	2020/3 2Q	2021/3 2Q	2022/3 2Q	2023/3 2Q
土木	3,117	3,057	3,169	2,589
建築	4,074	2,307	570	1,150
不動産	286	165	708	167
木造戸建 (タカマツハウス グループ)	△36	△338	381	748
連結調整	△1,758	△1,592	△1,701	△1,825
TCG連結	5,682	3,599	3,128	2,830



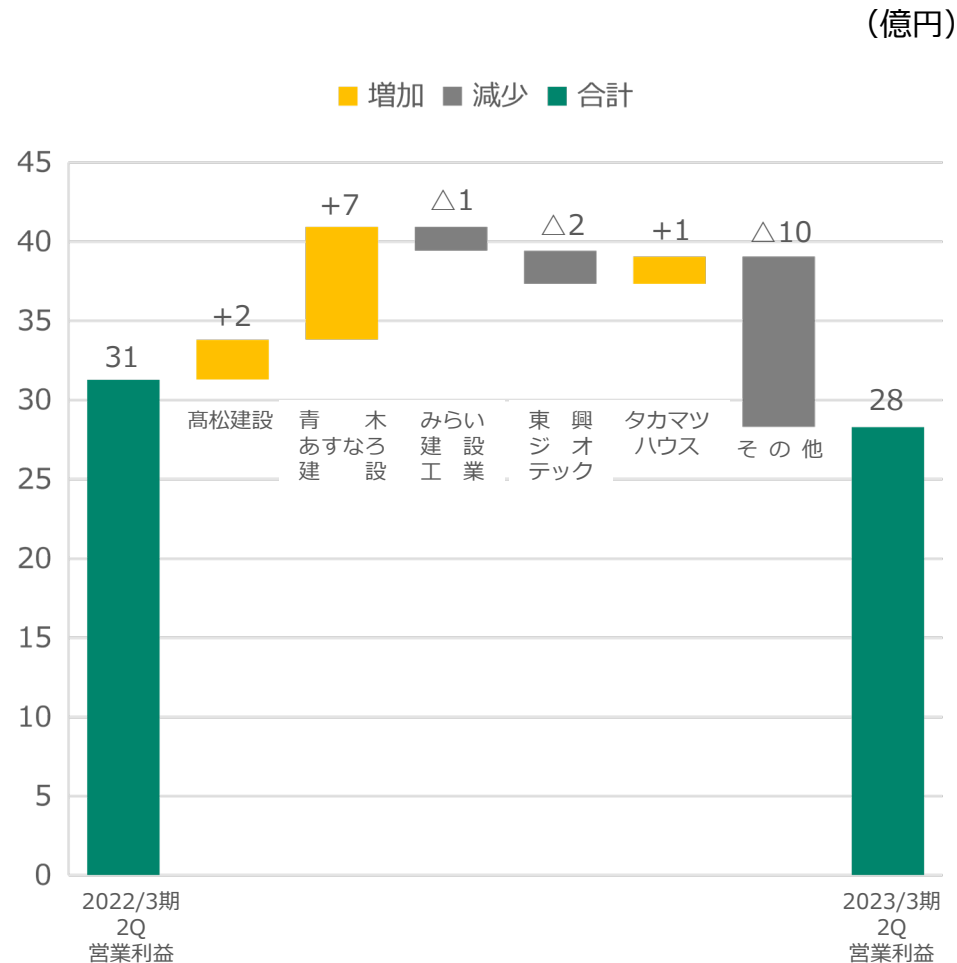
※個々の数値の合計と合計数値は連結修正のため一致しない場合がある。

主要事業会社別 営業利益（連結）

◆ 青木あすなろ建設は前年比約3.1倍と好調。高松建設も採用を続けつつ+29.7%。タカマツハウスも採用は継続しつつ約1.6倍。みらい建設工業、東興ジオテックの不振と、TCGの販管費負担と、その他グループ会社の営業利益減が大きく、連結で△9.5%減。

(百万円)

会社別	2020/3 2Q	2021/3 2Q	2022/3 2Q	2023/3 2Q
高松建設 (単体)	2,392	2,329	856	1,110
青木あすなろ 建設 (単体)	1,306	41	339	1,051
みらい 建設工業 (単体)	△86	221	199	48
東興 ジオテック (単体)	837	962	1,133	922
タカマツ ハウス (単体)	△23	△143	303	478
その他	1,256	189	298	△779
TCG連結	5,682	3,599	3,128	2,830



※個々の数値の合計と合計数値は連結修正のため一致しない場合がある。

売上総利益・販管費 営業利益増減分析

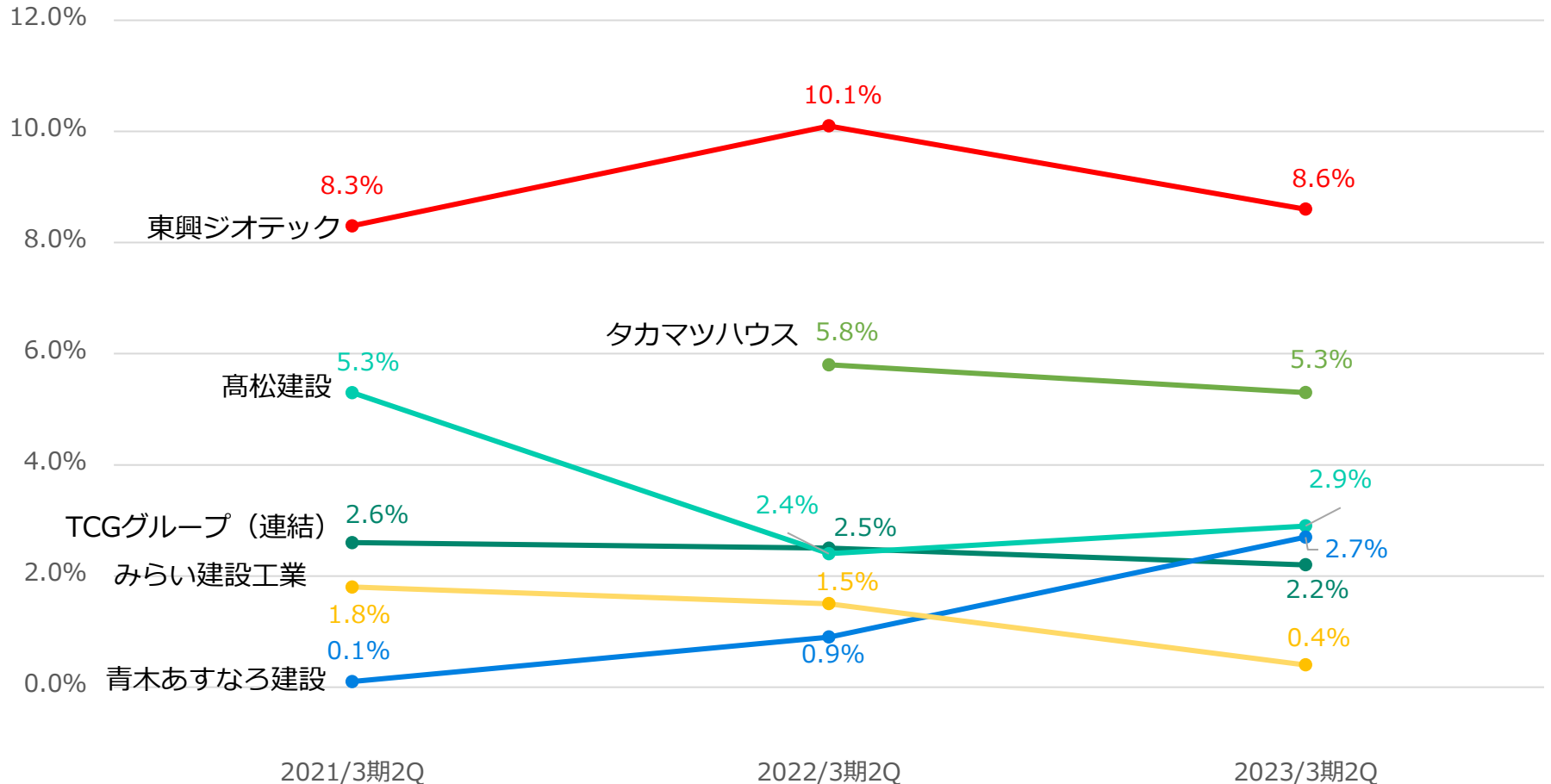
◆ 未来建設工業および東興ジオテックの売上総利益減を、高松建設、青木あすなろ建設およびタカマツハウスの売上総利益増で補うも、主要5社以外の各社の売上総利益減が大きく、前年比で約8億円の売上総利益増にとどまる。販管費は主に高松建設、タカマツハウス、東興ジオテックで人員の積極的な採用をはかっており、約11億円の増加。

営業利益増減分析



TCGグループ（連結）と主要5社の営業利益率

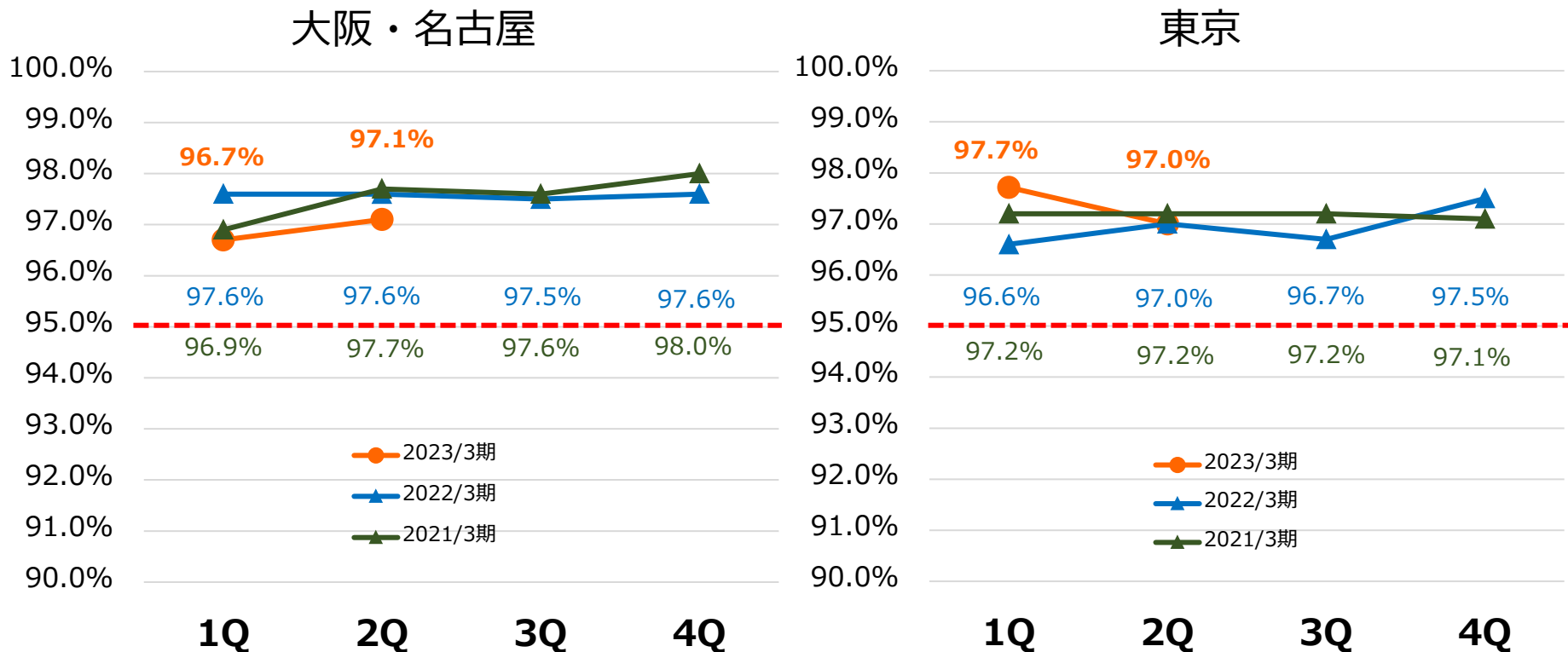
- ◆ 高松建設の売上総利益率は前年比+0.5pt、販管費は増加するも、営業利益率は前年比+0.5pt。青木あすなろ建設の売上総利益率は前年比+1.5pt。販管費は横ばいで、営業利益率は前年比+1.8pt。
- ◆ タカマツハウスは営業人員の積極採用を行っているため、販管費が重く、営業利益率低下。
- ◆ 東興ジオテック、みらい建設工業は今期長期大型工事の受注により、売上・利益の増加が遅れ営業利益率低下。



※タカマツハウスは2021年3月期が実質立ち上げ初年度のため2022年3月期から記載。

高松エステートにおける高松建設施工物件の入居率

◆ 東京・大阪ともに、入居率は23/3月期2Qも95%以上を維持。



定義：

「大阪・名古屋」＝大阪府、京都府、兵庫県、名古屋市

「東京」＝東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県

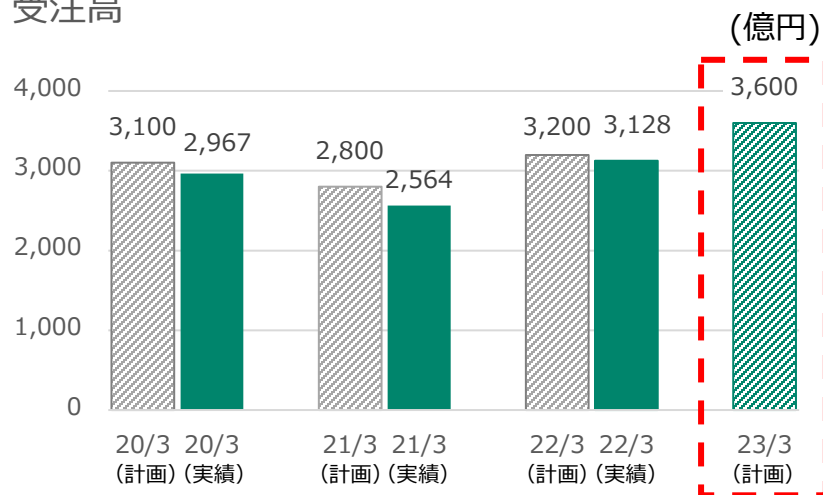
「入居率」＝各四半期末時点の高松エステートが管理している高松建設施工物件の入居戸数
 ÷ 各四半期末時点の高松エステートが管理している高松建設施工物件の総戸数

2023年3月期
業績予想・配当予想

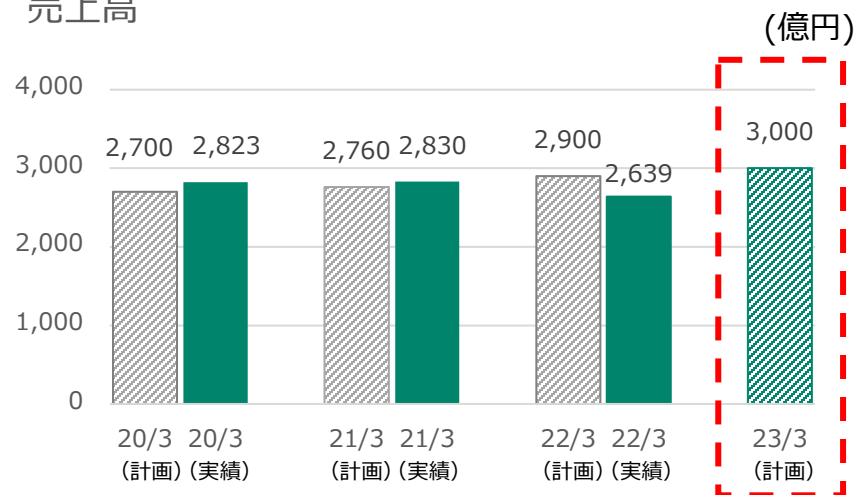
2023年3月期 業績予想

◆ 受注高は木造戸建が大幅増を見込み、土木でも微増を見込む。高松建設グループも順調な成長を見込み、売上高と営業利益もそれにあわせて増加。

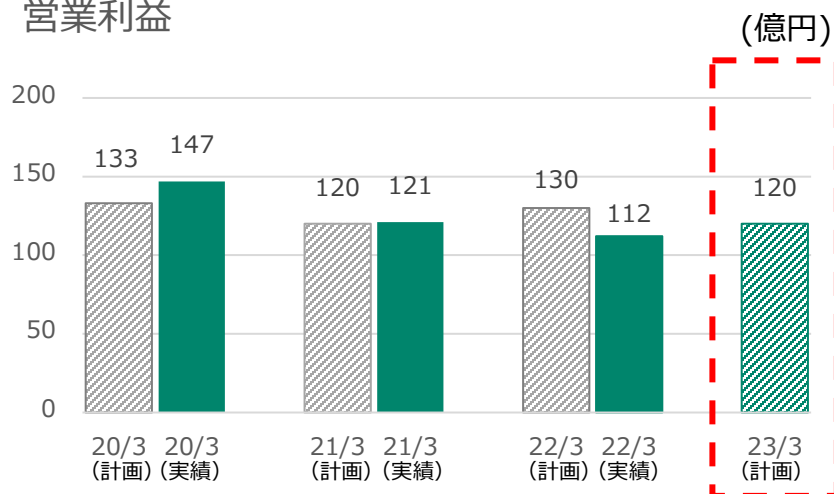
受注高



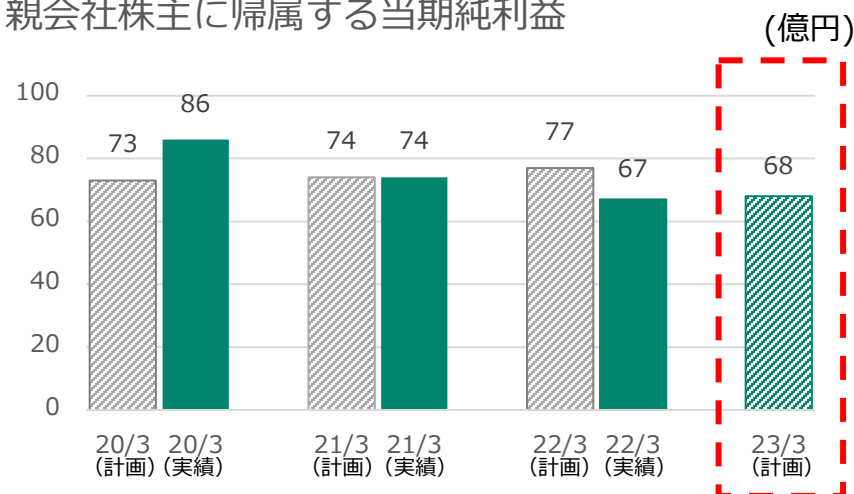
売上高



営業利益



親会社株主に帰属する当期純利益

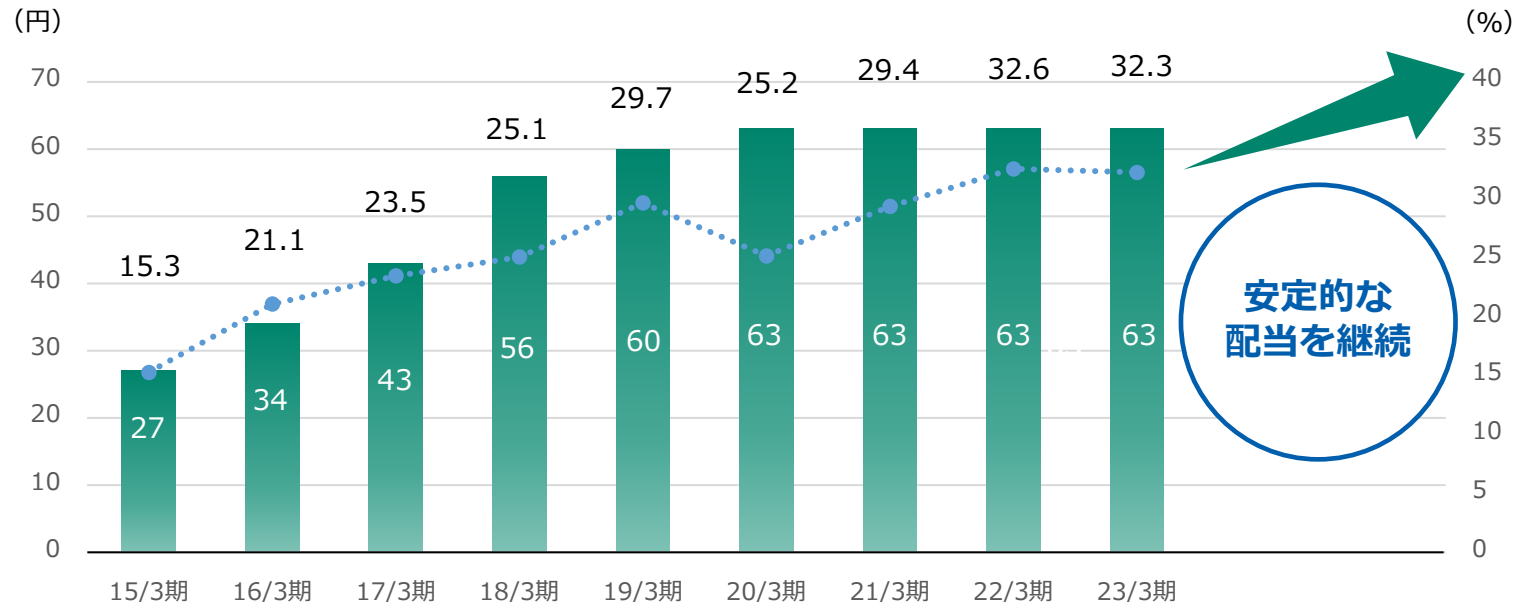


2023年3月期 配当予想（配当額・配当性向）

- ◆ 配当額は1株当たり63円の予定。
- ◆ 今後も安定的な配当を継続していく予定。

	15/3 実績	16/3 実績	17/3 実績	18/3 実績	19/3 実績	20/3 実績	21/3 実績	22/3 実績	23/3 計画
配当額（円）	27	34	43	56	60	63	63	63	63
配当性向（%）	15.3	21.1	23.5	25.1	29.7	25.2	29.4	32.6	32.3

配当額・配当性向 推移



トピックス

トピックス

◆ 青木あすなろ建設／高松建設

○ 宝塚市新ごみ処理施設等整備・運営事業(DBO方式)

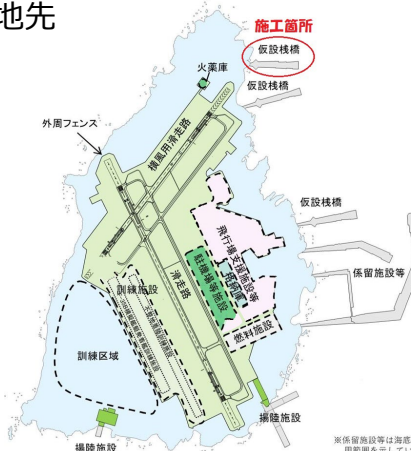
- ・ 設備概要：エネルギー回収推進施設（処理能力210t/24h）
マテリアルリサイクル推進施設（処理能力31.5t/5h）
- ・ 発注者：兵庫県宝塚市
- ・ 落札者：川崎重工業グループ
（川崎重工業、新明和工業、青木あすなろ建設、高松建設、他）
- ・ 計画地：兵庫県宝塚市小浜1丁目地内
- ・ 事業総額：597.98億円(税抜)
- ・ 青木あすなろ建設JV全体請負金額：233.1億円
- ・ 持ち分：
青木あすなろ建設：163.2億円（土木20億円、建築143.2億円）
高松建設：69.9億円
- ・ 工期：2022年10月7日～2032年9月30日



◆ みらい建設工業

○ 令和4年度 馬毛島仮設棧橋築造工事（その2）

- ・ 発注者：国土交通省 九州地方整備局（港湾空港）
- ・ 受注者：東洋建設、大成建設、みらい建設工業JV
- ・ 工事場所：鹿児島県西之表市馬毛島地先
- ・ 請負金額（確定分）：
JV全体…85.14億円（税抜）
持ち分…17.02億円（税抜）
- ・ 請負総額（見込）：
JV全体…263.5億円（税抜）
持ち分…52.7億円（税抜）
- ・ 工期：
2022年10月5日～2033年11月25日
- ・ 工事内容：
馬毛島自衛隊基地（仮称）の整備に
ともない仮設棧橋を築造するもの。



◆ タカマツハウス

○ ミラクラス善福寺 [全3棟]

- ・ 2022年8月末日完成
- ・ 西武新宿線
『上石神井』駅より
徒歩15分
- ・ 金額：
8,780万円～9,180万円
- ・ 土地面積：
109.88㎡(33.23坪)～
111.60㎡(33.75坪)
- ・ 建物面積：
87.14㎡(26.35坪)～
90.67㎡(27.42坪)



出典：「航空自衛隊の馬毛島基地（仮称）の施設配置案」（防衛省）(<https://www.mod.go.jp/j/approach/chouwa/mage/>)を加工して作成

TCG 高松コンストラクショングループ

本資料に記載されている将来に関する記述は、本資料作成日現在で入手可能な情報にもとづいて作成したものであり、実際の実績等は今後様々な要因によって異なる可能性があります。また、当資料は投資家判断の参考となる情報提供を目的とするものであり、当社株式の購入や売却を勧誘するものではありません。